

トライアルプロジェクト



九州は鹿児島島の片田舎から上阪して、かれこれ20数年が経った。バン屋さんになるつもりが、何の間違いか!?チューニング業界にたぶり憑ってしまって、もう抜け出せる事は一生無理だと思う。もう、こうなれば腹を決めるしかない。今から思えば考えられない事だが、ほんの数年前迄は、「車高短をした」とかいう罪まであった。それが規制緩和で、誰でもチューニングを楽しむ時代になった反面、それを生業とするものは、業としての競争が始まった時代でもあると思う。例えば業界がグレーの時代には車の速さのみを競っておれば良かったが、今後の業界を見据えた時には、総合力での競争プラス人はヒト対ヒトとの精神の満足度を求める様な気がする。だから、今後ユーザーが我々の業界に望む事は非常に良く理解できる。トライアルは今年大きく変わります。いや、変わらなくては...。より現実的に、より夢想的に。そしてトライアルは夢を売ります。

数年前迄は、チューニング業界といわれる部分が存在していたと思うが、規制緩和後はグレーの部分がなくなり、誰もが参入しやすい業界になってきたと思う。その分だけ伝統とか価値感とかが崩れて行ってしまっ、方向性を見失っている様に感じる。いくら歴史

の浅い業界であっても、誇りだけは失ってはいけないのである。オレ自信、今だに「チューニング」ということばに「不良」の響きを求めている様な所がある。だから、本当は一般化しない様に望んでる所もあるのかもしれない!?何の為に昔、車高短でオレは捕まったのだろう

!?何でマフラーを替えてただけで切符を切られたのだろう!?同じ事をしているのに、今はおとがめ無しの時代、何でエ!?これって本当に良い時代なのか!?悪い時代なのか!?誰か教えて!!昔は好きなだけでチューニングをやっていた。今は普通の人も参入するから、好きだけではやってられない。それ位、昔から解ってたよ。オレらは皆んな静かに楽しみたかったけど、チューニング魂に火を付けられてしまったみたいだ。今年が業界の分岐点みたいな気がする。正しいか!?間違ってるか!?解らないけれど(本当は正しいと信じ込んでる。)トライアルは今2つある店を1つに統合する。幹線道路沿いで、より入りやすい店である事。ビット数が多く取れて駐車場を確保できる事。と、この2点を重点に、この3年間ずっと場所探しを大阪の地でやっていた。それがこの夏やっと完成する。高速の出口で最高の立地条件だ。ビット数は16で、サーキット並みのビット数を確保できた。ショールームは、チューンドカーを10台位は展示できるスペースだ。目指すからには、日本一、いや世界一の専門店を目指してみたい。それが20数年前、九州を後にした九州男児の負けん気、精神だと今も信じて....。トライアルでした。

ガレージ福井



規制が緩和されるようになって、ボク達の業界は社会的に多少認められるようになってきました。それに伴い、今迄と違った層のお客様が増え、売上もドンドン上がってきました。とても良い事なのですが、ボクはちょっと疑問点がいくつかあるのです。例えば、どんなマフラーを付けても問題がなくなったからといって、ド爆音のマフラーを造っているメーカー!いくらなんでもひどいのあるよネ。ボク、今に強烈な規制が入っちゃうと思うのです。国が態度を軟化してきたのに、図に乗るような

行為はやめるべきだと思うのですが....。それにしても、福岡のショーは3回連続で出展しているのですが、どんどん大きくなってますネ。ショーに来てくれるユーザー達の目の輝きを見るとボクらの業界に不景気という言葉は想像つきません。数年も前から「これからは地方の時代」と言われながら、いまだに中央集権的体質が残るこの時代、ボクらの業界はホントに見事に地方に広がっていったように思います。あとは地元誌がしっかりとメーカー、ショップ、ユーザー達を引っ張っていけば、文化

の確立が出来ます。(ピッカーズさん!アンタの事言ってるんやよ!)だってアフターマーケットが自動車メーカー産業よりも脚光をあびているなんて日本だけだよ。いわば日本独特の文化なんだ!この文化を大切に、九州の色を付けていけば、九州チューニング文化の大成じゃな!さて今年は昨年以上のゼロヨンブームが沸き起こるでしょう。

メーカー主催、ショップ主催、自動車専門誌主催のゼロヨン大会がこれだけ増えれば、サーキット側も低価格での貸し出しがOKとなる...そうならば参加者も増えチューニングパーツがたくさん売れる...本も売れる...これが相乗効果となり、盛り上がる筈なのです。皆様もこれからの流行を敏感にキャッチして、2~3年計画で自分の車をいじっていきましょう。それと、今迄のユーザーゼロヨンはタイムアタックばかりだったけど、今年からはレースつまりトーナメント戦が主流になります。こうなると競争本能に火が付いて熱くなれるゾ。熱くなれるという事は生きる楽しみが沸いてくる!お互いガンバろうぜ。若い人達の犯罪がニュースをにぎわすけど、チューニング文化がもっと広がって皆が熱くなれば、犯罪は減るよ!!来年もオートフェスタで九州の人達と逢える事を楽しみにしています。
エチゼンヤ よこやま より